

入居申込書 確約書

貸主 _____ 殿

管理業者 有限会社タンチョウコーポレーション 殿

申込物件の表示

所在地			
名称		部屋番号	

当方は、下記1の注意事項を承認のうえ、入居申し込みを致します。入居申し込みにあたり、当方は、下記2及び3のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。

この確約が虚偽であり、この確約に反したことにより、又は審査の結果、入居をお断りされた場合及び入居後、賃貸借契約が解除された場合等の当方が不利益を被ることとなっても、異議申立て等は一切致しません。

また、当方の個人情報を反社会的勢力に該当しないか照会をするため、一般社団法人千葉県宅建物取引業協会、公益財団法人不動産流通近代化センター、公益財団法人千葉県暴力団追放県民会議及び千葉県警察に提供することについて同意します。

1 注意事項

- ア 記入された個人情報(入居可能となった場合、「保有個人データ」として取り扱います。)は、管理業者の「個人情報の保護に関する法律に基づく公表事項(以下「公表事項」とします。詳細は、管理業者ウェブサイト(<http://www.tanchou.co.jp/>)をご覧ください)か、管理業者まで閲覧請求をしてください。)の規定に基づき、適切に管理致します。
- イ この入居申込書の主な利用目的は、入居希望者に契約申し込みの意思表示をしてもらうためです。
- ウ この入居申込書を元に審査をさせていただきます。
- エ 入居申込書は、イ、ウの目的以外に利用する場合があります。その場合は、管理業者の公表事項に基づいて利用します。
- オ 保有個人データの「開示」「訂正等」「利用停止等」の申請は、管理業者の公表事項に基づき行うものとします。(個人情報の場合は、「利用停止等」の申請のみ受け付けます。ただし、入居不可となった場合を除きます。)
- カ 申込内容につきまして勤務先、借主、連帯保証人及び緊急連絡先に確認させて頂く場合があります。
- キ この入居申込をされた場合でも、入居(契約)をお断りする場合や賃貸条件の変更を求める場合があります。
- ク 申込内容に事実と相違することが判明した場合、契約を解除する場合があります。特に下記2及び3のいずれかに該当した場合並びに将来において下記2及び3のいずれかに該当した場合は、直ちに契約を解除されます。
- ケ 入居不可となった場合、入居申込書は弊社にて速やかに廃棄させていただきます。その際、入居申込書に記載された「個人情報」の「利用停止等」の申請はお受けできませんのでご了承ください。
- コ 審査結果に関する内容開示は致しません。
- サ 「法人情報」は、注意事項に記載されている「公表事項」の対象にはなりません。

2 契約の相手方として不適当な者

- ア 暴力団.....暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第二号に指定する暴力団をいう。
- イ 暴力団員.....暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第六号に指定する暴力団員をいう。
- ウ 暴力団準構成員.....暴力団又は暴力団員の一定の統制の下にあって、暴力団の威力を背景に暴力的不法行為等を行うおそれがある者又は暴力団若しくは暴力団員に対し資金、武器等の供給を行うなど暴力団の維持若しくは運営に協力する者のうち暴力団員以外のものをいう。
- エ 暴力団関係企業.....暴力団員が実質的にその経営に関与している企業、準構成員若しくは元暴力団員が実質的に経営する企業であって暴力団に資金提供を行うなど暴力団の維持若しくは運営に積極的に協力し、若しくは関与するもの又は業務の遂行等において積極的に暴力団を利用し暴力団の維持若しくは運営に協力している企業をいう。
- オ 総会屋等.....総会屋、会社ゴロ等企業等を対象に不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者をいう。
- カ 社会運動等標ぼうゴロ.....社会運動若しくは政治活動を仮装し、又は標ぼうして、不正な利益を求めて暴力的不法行為等を行うおそれがあり、市民生活の安全に脅威を与える者をいう。
- キ 特殊知能暴力集団等.....アからカに掲げる者以外のものであって、暴力団との関係を背景に、その威力を用い、又は暴力団と資金的なつながりを有し、構造的な不正の中核となっている集団又は個人をいう。
- ク 反社会的勢力.....アからキまでの各項に該当する者若しくはこれらに準ずる者又はその構成員をいう。

(記名押印欄は裏面にあります。)

3 契約の相手方として不適当な行為をする者

- ア 暴力的な要求行為を行うこと。
- イ 法的な責任を超えた不当な要求行為を行うこと。
- ウ 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行うこと。
- エ 風説を流布し、偽計又は威力を用いて貸主及び管理業者の業務を妨害する行為を行うこと。
- オ その他前各号に準ずる行為を行うこと。

平成 年 月 日

申込人 住所(又は所在地)

氏名又は社名及び代表者名

_____ 印

生年月日(法人契約の場合は法人の設立年月日)

年 月 日

(法人契約の場合) 契約担当者氏名

_____ 印

連帯保証人____ 住所(又は所在地)

氏名

_____ 印

生年月日

年 月 日

連帯保証人____ 住所(又は所在地)

氏名

_____ 印

生年月日

年 月 日

- * 緊急連絡先の方は、本書への記名押印は不要です。
- * 本書は、新規契約、更新契約ともに使用できます。
- * この用紙は、日本工業規格 A4 両面で印刷してください。